

元気のぞる福祉のまちに

べんがらごうし

第13号
2000年
7月発行

編集・発行

社会福祉法人 京都市中京区社会福祉協議会

〒604-8316 京都市中京区大宮通御池下る三坊大宮町121-2 TEL.075-822-1011
http://www.mediawars.ne.jp/fukusi06



区民講座
ごあんない
6・7P参照

中京区青少年福祉体験事業
ユースアクション2000

点字入門講座

手話ボランティア入門講座
介護ボランティア養成講座

はじまっています
すこやか学級事業

竹間学区の「竹間ふれあいいきいきサロン」

ごあいさつ

京都市中京区社会福祉協議会 会長

川口 東嶺

利用者本位の支援ネットワーク づくりの一翼を担って

今年度は、社会福祉の基礎的の制度が抜本的に改善される年であります。この改革によりこれまで事業者・供給者中心であった福祉サービスが利用者主体のサービスに大きく転換されていきます。しかし本来の意味で利用者主体とするためには、サービスを提供する側と利用する側が対等な関係性が築かれていなければなりません。そのために国においては「地域福祉権利擁護事業」や「苦情解決制度」など利用者を支援するシステムづくりが制度されており、社会福祉協議会はその一翼を担っていくことが求められています。

私も中京区社会福祉協議会では、福祉的な支援を必要とする人の声に耳をかたむけ、何を求めておられるのかをしっかりと把握し、従来から行ってきたまいりました住民による福祉のまちづくりの推進をより強化させていきたいと思っております。そしてサービスを提供する専門機関と地道に地域活動をすすめる住民の力を結集させ知恵を出しあいながら、利用者本位の支援のネットワークづくりを築いていきたいと思っております。

今回の「べんがらごうし」では今年度中京区民によって新たに実施される地域の在宅福祉活動の紹介や区民向けのボランティア講座のご案内を掲載しております。どうぞご覧いただき、活動に参加していただければと存じます。

「利用者もボランティアも十人十色。サロンをすすめながら勉強のくりかえし、それが楽しいのよ」

はじまっています すこやか学級事業 (高齢者のふれあいサロン)



4月から毎週3回(月、水、金)竹間自治会館で開催。月のはじめにボランティアのみなさんが集ま

その横には折り紙の作品も。「あ、これサロンのみなさんの作品ですよ」と、ボランティアの中心になって運営されている牧野利子さんが声をかけてくれました。

元気な声に引き込まれるように会場に入ると、かわいいお出迎えが。壁にかざられ、布で作られた桌たち。

● かわいいお出迎え

人生を楽しめる拠点として

毎週2回開催・竹間いきいきサロン

今年度から地域のお年寄りを対象に「すこやか学級」事業が、京都市内の各地で始まりました。この新しい取り組みは、お年寄りの孤立防止や、介護予防をめざして定期的に開催されます。気楽に参加していただき、レクレーションや創作活動、おしゃべりに花を咲かせていただけるお年寄りのためのサロンです。中京区内で、すでに取り組みや準備がはじまっている竹間学区と、朱一学区におじゃましました。

り企画会議を開きます。これまで、葵祭の見学や七夕会などの大きな行事と、おしゃべりや手あそび、折り紙あそびなどを楽しむ小さな行事をおりませで運営されています。

● きょうは保健婦さんを講師に「老人健康のつどい」を開催

「梅雨時の過ごし方」をテーマに、中京保健所の保健婦をしておられる井上ひろみさんのお話から始まりました。夏場に多い病気を防ぎ、健康な毎日を過ごすためのアドバイス。その内容は脱水チェックから水分のとり方、上手な睡眠のとり方から、食中毒の防ぎ方まで、○×問題もまぜた具体的なお話でした。

さて、第2部は乾杯の音頭で「水無月」をお菓子にお茶の時間がはじまります。中京保健所の長井課長補佐と、井上保健婦にさっそく質問が。「手のしびれに、いい運動は」「準備体操をしっかりと行い自分のペースで歩いて全身運動してください。整理体操も忘れずに」やりとりが続きます。「おしりのホップをひっこませる感じで」とトイレの近い方や便秘対策に、ユーモアあふれる実技指導

● 「おしりのホップをひっこませる感じで…」



も行われました。

●きょうは元気をもらいました

最後に、地域の方による歌唱指導にあわせ全員で合唱です。女性参加者が多いなかで、恥ずかしそうに唄っておられた男性参加者に声をかけました。「夫婦ではじめて参加しました」おとなりにはニッコリ微笑む奥様が。お2人そろって「きょうは元気をもらいました。次はお友達連れてぜひ参加します」とお約束してくれました。

●次は子どもたちとの交流を考えています

学区社協会長の浦崎勉さん、自治連合会長の吉川宏さんからお話をうかがいました。「人生を楽しく過ごせるサロンにしたい。次は近くの幼稚園の園児と交流できる企画を考えています」と子どものように瞳を輝



かせていました。

次は、「七夕会も来て下さいね」と閉会あいさつとあわせ、色とりどりの短冊が手渡しされました。お家

「寝込まない、寝たきりにならない、元気が出る」サロンへ

7月20日オープン・朱一すこやかサロン

「こんばんは」「こんばんは」自治会館2階のドアがひらきます。きょうは、朱一学区ではじめる「朱一すこやかサロン」の第2回の企画会議の日です。

●企画会議をつみ重ねて、内容がため

朱一学区社協会長の古川岩夫さんのあいさつに続いて、サロン担当の部会長の小松さんがテキパキと前回会議の確認と本日会議の議題について報告します。

会場、トイレなどの設備、受け入れるボランティアの状況を出しあいながら、近い将来には近接する小学校の利用も展望して、具体的な話がすすみます。また、事故や突発的な病気にも対応できるよう医療の連絡

に帰るみなさんを送る「竹間いきいきサロン」の看板がとてもやさしく微笑んでいました。

体制づくりや、利用者の靴の管理のための番号札づけまで話がすすみます。

●「生まれ育ったまちへの恩返しです」と小松さん

部会長の小松さんは昨年会社を定年退職したばかり。ご一緒に暮らしておられる80歳を過ぎたお母さんの介護が現実的になり、区社協主催の介護ボランティア養成講座に参加。ヘルパーの資格も取得されました。そんな時、「学区社協の活動に参加しませんか」と古川さんに声をかけられ、「会社人間だった自分は、朱一に生まれ育ちお世話になったのに、これまで地域と関わりが一切なかった、恩返しをしたい」快く任を引き受けたそうです。「家族も応援

してくれて、妻もサロンのボランティアに参加してくれるんです」と照れながら語ってくれました。

●新しい層のボランティア参加がはじまっています

「なんらかのボランティア活動をしている人が地域に結構おられることがわかったんです。この活動を機会に朱一学区のボランティアの輪を広げられたらと、その人たちに呼びかけたり、全学区民にチラシを回覧したりして、担い手の募集にも工夫しています」「利用者もボランティアも一緒に楽しみながら、共同でつくる取り組みにしたい」と古川さん。来週の企画会議ではきっと楽しいプログラムが決まっていることでしょう。新しいまちづくり、健康・福祉づくりのカタチが生まれようとしています。



地域福祉活動のかなめ

学区レベルの社会福祉協議会活動

中京区内には23の元（小）学区があります。そして、すべての学区ごとに、社会福祉協議会が組織され、住民の方々がみなで知恵を出し合い、みんなの力で福祉の問題をかかえている方々を支えていることをご存知でしょうか。

学区の社会福祉協議会は、その活動を通じてすべての住民の方にとって住みよい地域づくりをすすめています。みなさんも学区の社会福祉協議会の活動に参加してみませんか。

学区社会福祉協議会の主な活動

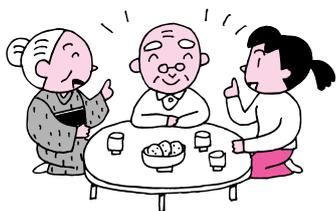
学びあう活動 1

介護教室や手話教室、車いす講習などの福祉講座の開催



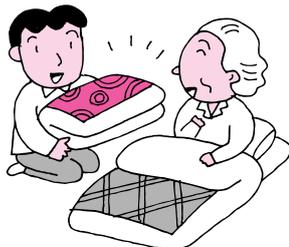
ふれあう活動 2

ひとりぐらし高齢者の会食会・茶話会や障害のある人とのふれあい交流活動などの実施



支えあう活動 3

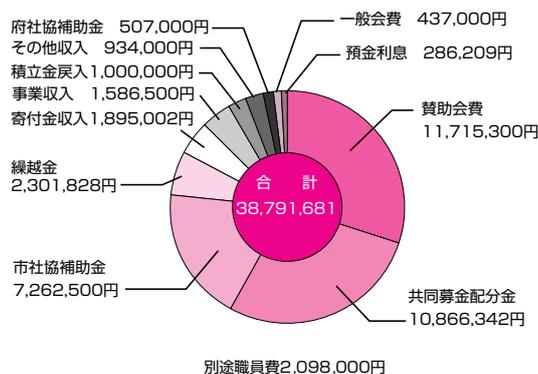
高齢者のための寝具クリーニングサービス活動、配食サービス活動、高齢者の仲間づくりのためのサロン活動などの実施



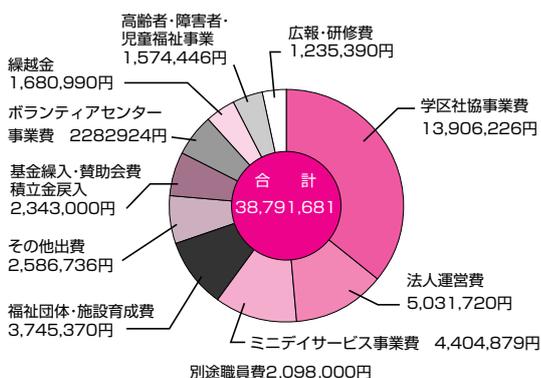
中京区社会福祉協議会 一般会計決算

平成11年度

収入



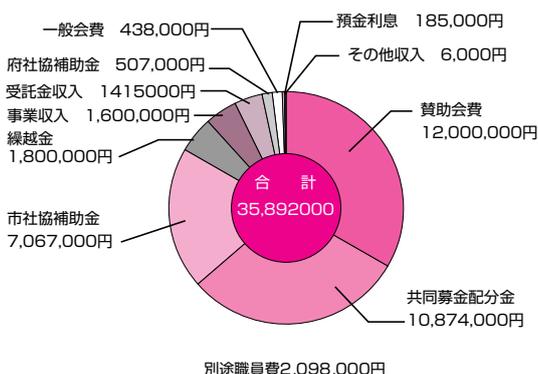
支出



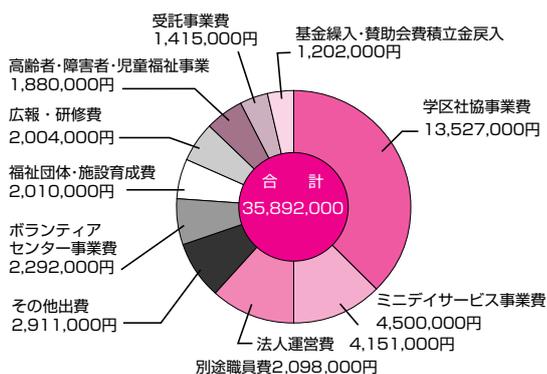
中京区社会福祉協議会 一般会計予算

平成12年度

収入



支出



平成12年1月より区民の皆さまにお願いをいたしました中京区社会福祉協議会の平成12年度賛助会費は、皆さま方の深いご理解とご協力をいただき、総計11,604,650円となりました。誠にありがとうございました。
介護保険など新たな福祉施策の導入の中で、ますます地域福祉への期待が高まっています。今後も引き続き賛助会員への加入にご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

4月21日付京都新聞に掲載



新しい区民のボランテニア活動の芽吹き 「中京区おてつだいの会なでしこ」発会する。

去る4月20日、ボランテニアグループ「中京区おてつだいの会 なでしこ」が発会いたしました。

このグループは、中京区社会福祉協議会が1月から2月にかけて開催した「介護ボランテニア養成講座」の修了生が中心となって結成されたもので、当面在宅活動をやってみませんか。

在宅介護者に朗報！ 紙おむつの共同購入と宅配サービスがスタート

「中京区介護家族の会」では、このほど「中京区おてつだいの会 なでしこ」の協力を得て、紙おむつの共同購入と宅配サービスをスタートしました。紙おむつは定価の3割程度の金額で購入でき、2週間に1度ボランテニアさんによってさまざまな活動を行っていきます。

問合せ：中京区社会福祉協議会 ☎822-1011

手づくりの昼食配食サービスがスタート 京都市朱雀工房

問合せ：京都市朱雀工房 ☎314-0835

障害のある方の授産施設である京都市朱雀工房では6月から毎日、昼食の配食サービスを始めました。ご利用の対象は65歳以上の方で介護保険における要介護認定が要支援または要介護の方でなおかつ日中昼食の買物や調理ができない世帯の方となっています。



見してみませんか



平成9年度より実施している中京区青少年の福祉体験事業を今年も計画しています。この事業は主として中高生を対象とし、夏休み期間中に区内の社会福祉施設（保育所・児童館・共同作業所・高齢者ミニデイサービスセンターなど）における福祉体験を通して新たな自己の発見とボランティアに関する意識の向上を目的としています。学生のみならず、貴重な夏休みをいっつもとは違った思い出づくりをしてみませんか？

中京区青少年の福祉体験事業 ユースアクション2000

〈プログラム〉

実施施設	日 時	定員	備 考
中京区高齢者ミニデイサービスセンター	7月21日～8月30日の月・水・金のいずれか 午前9：45～午後4：00	1日4名程度	利用高齢者とのふれあいや介助体験
洛中児童館	8月2日・3日・4日午前9：00～午後5：00	3名	児童とのふれあいや児童館体験
六満保育園	8月2日・3日・4日午前9：00～午後5：00	5名	保育所での一日の活動を通して乳幼児とのふれあいや保育体験
二条保育園	8月9日・10日・11日午前9：00～午後5：00	5名	
円町隣保園	①8月7日・8日・9日②8月21日・22日・23日 午前9：00～午後5：00	①②各2名	
カトリック聖母保育園	7月24日・25日・26日午前9：00～午後5：00	5～6名	
壬生寺保育園	8月2日・3日・4日午前9：00～午後5：00	5名	作業を通して作業生との交流やイベントへの参加
朱一保育所	7月31日・8月1日・2日午前9：00～午後5：00	5名	
第2みやこ共同作業所	8月21日・22日・23日午前9：00～午後4：00	3名	

- **申込み方法** 所定の申込用紙により、郵送またはFAXにて本会までお申し込みください。（申込用紙は中京区内の各中学・高校に配付いたしております。）
- **申込み締切** ミニデイサービス1日体験は体験希望日の1週間前 その他の施設は7月17日（月）（申込みが定員になり次第締め切らせていただきます。）
- **申込み・問い合わせ** 中京区社会福祉協議会
TEL075-822-1011 FAX075-822-1829

「京都市視覚障害者協会中京支部」・「京都市手話学習会みずく中京支部」のご協力のもと、手話入門講座を開催します。指文字や簡単な自己紹介などの他に聴覚障害者の生活についてのお話や楽しいゲーム等も企画しています。詳細に関しては次回の「べんがらごうし」に掲載いたします。

会場 ● 中京区地域福祉センター

対象 ● 中京区にお住まいの方で地域福祉・ボランティアに興味のある方（年齢・経験は問いません）

日時 ● 11月頃を予定しています。（倉の部・夜の部の2回開催）

申込・問い合わせ ●
中京区社会福祉協議会
(TEL822-1011)

手話ボランティア
入門講座 <予定>

新たな自分を発

点字入門講座

視覚に障害のある人々とふれあうボランティアをしてみませんか？中京区社協ボランティアセンターでは昨年発足した区内のボランティアグループ「らく」のご協力を得て点字を中心とした視覚障害者への支援ボランティアについての講座を企画しています。ボランティアをはじめてみたいと思う方、点字を学びたい方、なにか新しい事をはじめてみたいと思われる方、この講座を通して福祉のまちづくりに参加してください。

《講座内容》

(内容は変更する場合があります)

第1回 8月3日(木) 午後1:30~3:30	「視覚障害とボランティアについて」(講演) 「点字講座①」
第2回 8月10日(木) 午後1:30~3:30	「視覚障害者の暮らしについて」(講演) 「点字講座②」
第3回 8月24日(木) 午後1:30~3:30	「点字講座③」 「視覚障害者の外出支援体験」(講演と実習)
第4回 8月31日(木) 午後1:30~3:30	「点字講座④」 「交流会・意見交換会」

会場 中京区地域福祉センターなど

対象 中京区にお住まいの方で地域福祉・ボランティアに興味のある方(年齢・経験は問いません)

日程 8月3・10・24・31日 4回講座

定員 30名程度

締切 7月27日(木)

申込み・問い合わせ
 中京区社会福祉協議会
 (TEL 80221011)



介護ボランティア養成講座<予定>

高齢者の介護問題は新聞やテレビで取り上げない日はないくらいです。子育ての手がはなれるころになると、次は自分の親の介護問題がだんだん心配になってきたという人も少なくないでしょう。

そこで、高齢者などの介護に関する技術や、介護のボランティア活動を行うための心構えなどを楽しく学んでいく講座を企画しています。詳細に関しては次回の「べんがらごうし」で掲載いたします。

会場 ●中京区地域福祉センター

対象 ●中京区にお住まいの方で介護問題やボランティア活動に興味のある方(年齢・経験は問いません)

日時 ●11月から12月ごろを予定しています。

申込・問い合わせ ●

中京区社会福祉協議会
 (TEL 80221011)

笑顔輝くホットなまちづくり、一緒に **ボランティア大募集**

募集内容

デイサービスを利用されているお年寄りの話し相手や、一緒に時間を過ごしていただける方、また、身の回りのお世話をしていただける方

キョート老人デイサービスセンター

場所

中京区丸太町油小路西入る丸太町
20-3 (東堀川通り丸太町上がる)
TEL231-1138
FAX231-3400
担当 高橋さん



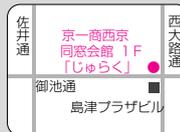
活動日時

月曜日～土曜日
午前9:30～午後4:00
の間で都合の良い時間帯
(ご相談に応じます)

重度障害者通所介護施設じゅらく

- ①じゅらくに通所されている方々の身辺介助(食事・移動等)
- ②じゅらくでの日々の取組みの支援(簡単な作業・散歩・絵画製作・音楽・調理等)

西の京東中合町48 (ただし金曜日は障害者スポーツセンター内)
TEL821-4688
来所される前に必ずお電話ください。
担当 藤井さん、河越さん



月曜日～金曜日
午前10:00～午後3:30
(午前・午後のみでも可、週1回・月1回でも可)
単発行事もあります

M・Tサービス

知的障害者の方々の余暇活動(話し相手やワープロ指導・銭湯への付き添いなど)と一緒にして下さる方

中京区西ノ京南壺井町28-11
京都手をつなぐ育成会 佐井共同作業所内
MTサービス
担当 丹さん
TEL821-5952

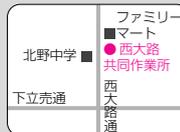


毎週火・水・木曜日
(祝日を除く)
午後5:00～午後8:00
(週1回・月1回でも可)

西大路共同作業所

利用者の方の自主製作品(刺し子・雑巾の縫製など)でのミシン・手芸の指導をして下さる方

中京区西ノ京中保町61
TEL463-5299
FAX465-6820
担当 中村さん



月曜日～金曜日
午前9:30～午後12:00
午後1:30～午後4:00
(一日通しての活動も可、週1回・月1回でも可)

精神障害者通所授産施設京都市朱雀工房

- ①老人配食サービスに伴う調理・後片付け
- ②配達作業

中京区壬生東高田町1-15
京都市こころの健康増進センター3F
社会福祉法人 京都光彩の会
京都市朱雀工房
TEL314-0835
担当 渡辺さん

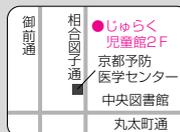


月曜日～金曜日
午前9:00～午後3:00
の間で都合の良い時間帯
(ご相談に応じます)

京都市じゅらく児童館

- ①学童クラブに登録されている障害のある児童の遊び相手及び身辺介助
- ②児童館を利用する子どもたちの遊びや活動の援助

中京区聚楽廻り松下町9-4
(京都市じゅらく保育所2階)
TEL801-5060
FAX801-5060
担当 池田さん



月曜日～土曜日(祝日を除く)
平日午後1:00～午後5:00
第2・第4土曜日
午前9:00～午後5:00
の間で都合の良い時間帯

上記に関するお問い合わせ・その他ボランティア活動に関する情報やご相談は...

中京区社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL075-822-1011 FAX075-822-1829
までお問い合わせください